

空、家に棲むふしぎな猫

す 猫

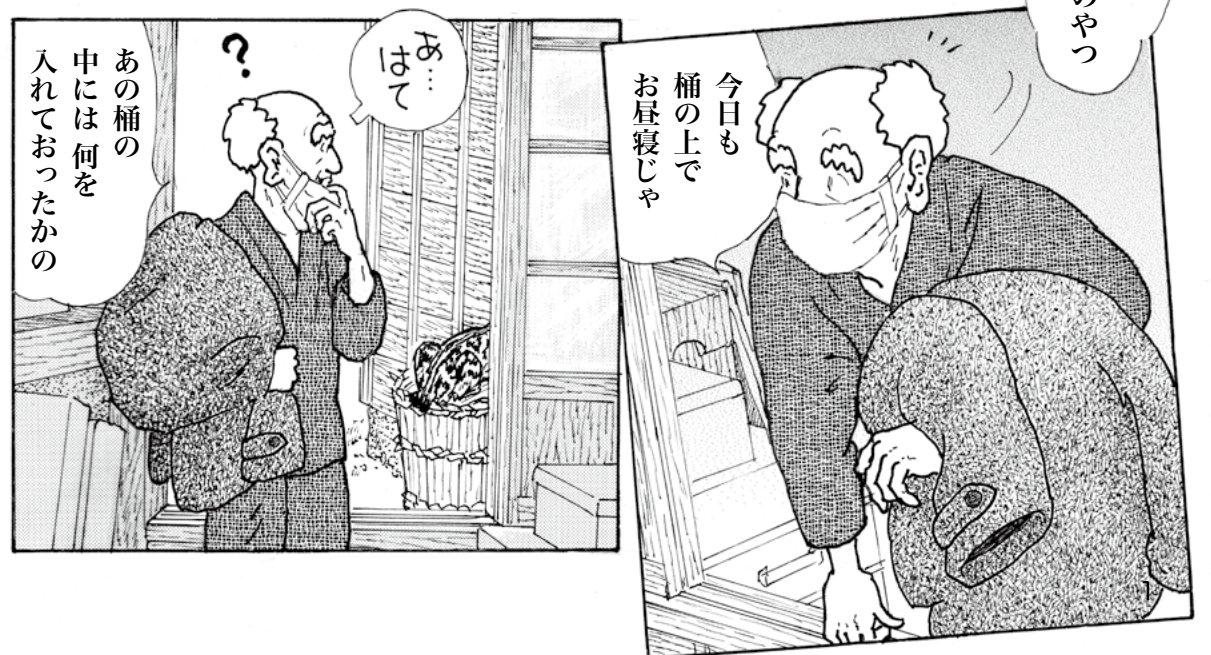
その2

おやあ?
あの痩せ猫のやつ



いやあ〜
カビだらけじゃ
古いオーバー、背広
後生大事に
とっておいても
このまじゃな

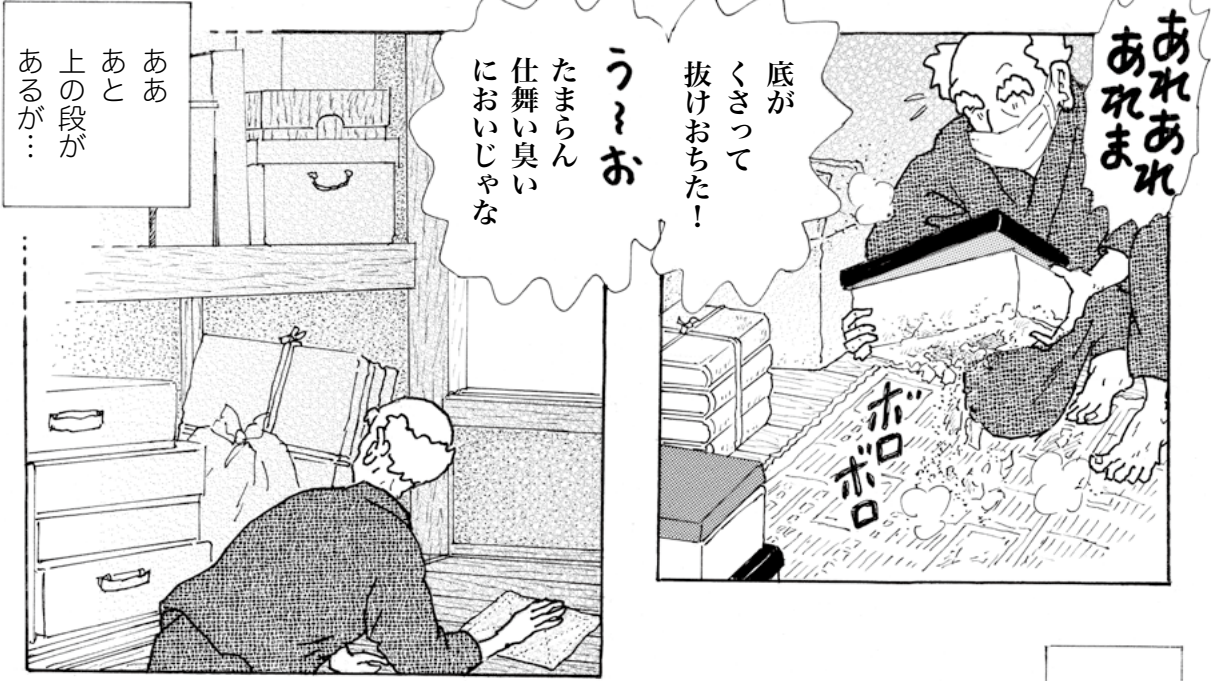
有川しりあ



今日も
桶の上で
お昼寝じゃ

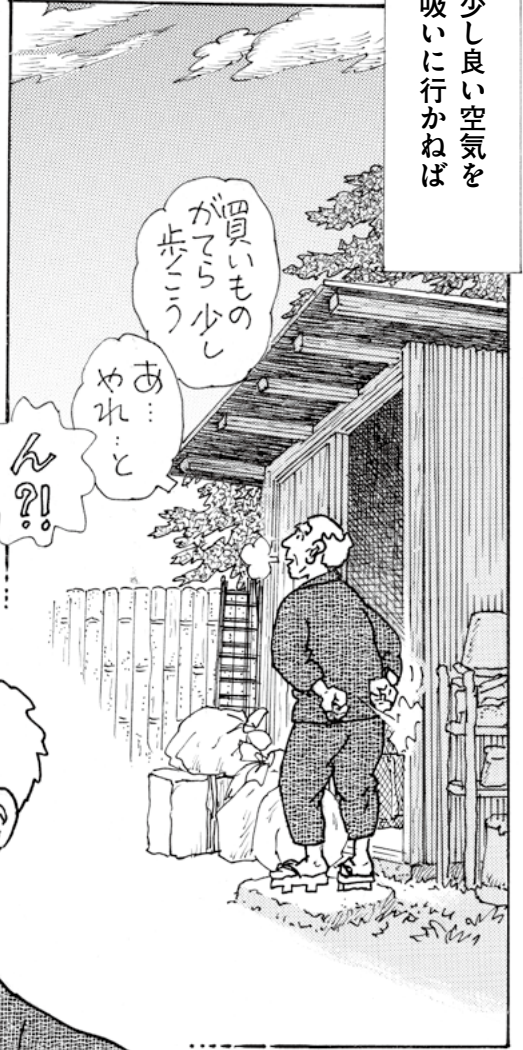
はあ…

?
あの桶の
中には何を
入れておったかの



ああ
あと
上の段が
あるが…

あれあれ
あれま
底が
くさって
抜けおちた!
う〜お
たまらん
仕舞い臭い
においじゃな



少し良い空気を
吸いに行かねば

四角いもの
がてら少し
歩こう

あ
れ…
ん?!

なにか
くわえておるぞ
ねずみか!?



近頃
ねずみが
増えたと
聞くが…



夕陽に照り映えて
浮かぶ廃墟は
一段とすさまじいなあ



それとも
閉店して
しまったのか？
うす味で
美味かった
んだが…



あ…
あれまあ、
なんと…
この家も
無人と
なったのか!?



あ…
この家な…



猫を家の中で
飼う家庭が
多くなって

ハンターが
いなくなった
からか

猫は人と
野のものとの
境界が
住みかで
あったからな

やあ…
この家は
境い目に
あるなあ

ばあさんは
たくましい
じじいは
よう住まん

いっはい
よ
いっはい
したな

ええら

リ大ツグ
びネ



おう

本日の夕飯は
総菜を買おうかね

おや
この道では
なかったのか
ぼつんとあった
んだが…



へえ、
船の家ですかあ
なるほど
そんな風
ですね

わしは
ぐのこつちよう
の出現に
ほおっとしていた
良い道連れが
できた



すみません
後ろから…
驚かせて
しまいました…

あっいや
なに…



船の家と
呼んでおったんだ…

ひとり
孤高のうちに
岬から発つ
船のように
見えたらからな

幽霊船になって
しまったなあ…



そらふね？
日本の神話
のかね？



あ…
あの家
宙船かも
しれませんね！

わしの歩調に
合わせて
ゆっくりと歩いて
くれておるが
それでも
角ばった
歩き方
じゃなあ



やあ…
やれ、なんだ
ぐのこつちよう
じゃあないか



んわ
こんば

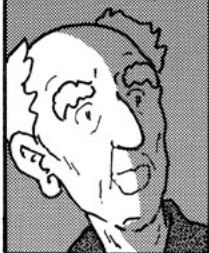


初夏とはいえ
暗くなると
冷えるな
…

いえ
中島みゆきの
歌なんです
あつ TOKIO
のも これまた
いいんですが

ぼろ船が
一艘だけ
空に舞い
上がるんです

あの世に
かね？



あつ
いえ
なんだろう
そうで
なくて
多分
自由と
冒険に
飛びたつ
んです
信じて
あきらめ
なかつたん
です



わしには
ようわからんかったが
涙ぐむほど
良い曲なんじゃろつ

今度
聴かせて
もらおうか

あつとこれ
じゃなくて

ガラケーの方に
入っていて

まだ 移して
ないので…

また

ぜひ…

そうかの



オナガが ねぐらに
帰ってゆくなあ
大きな菱形じゃ

じゃ
次回に
おう！



おんぼろ船が
空を飛ぶのか
なにか 楽しそつ
じゃあないか

さしずめ
わしは 笹舟と
いったところか

風で ふああと
浮き上がったとしても

どこかに
消えてしまひ
そつじゃな

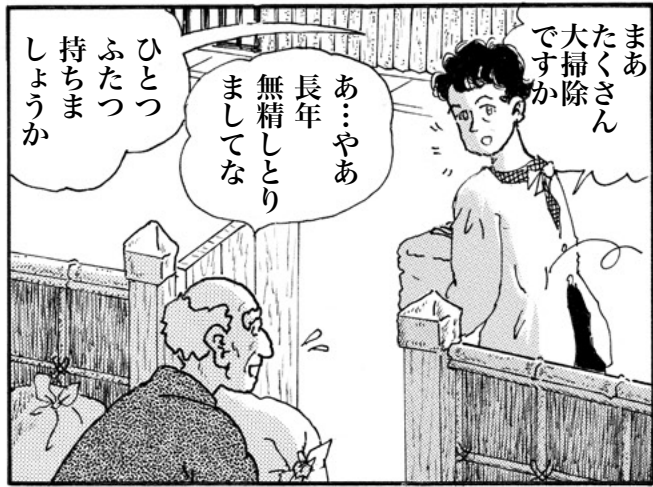
まあ
それも
良からう





すみません
おじやまして
姪っ子が
もらって来たん
ですが、ペットの
飼えない
マンションだから

おや！
そうですかね
タビ子に
ついて来た
ノラだと
思っとった



ひとつ
ふたつ
持ちま
しょうか

あ…やあ
長年
無精しとり
ましてな

まあ
たくさん
大掃除
ですか



そうか そうか
痩せ猫め
素性が
わかったぞ

よく見ると
中々美しい
猫じゃあないか

尾っぽが
残念至極
じゃが



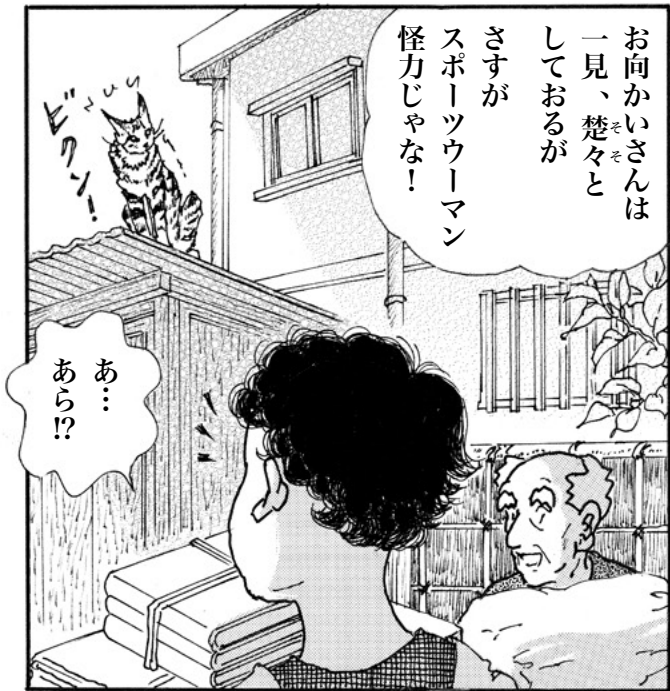
うちに
連れて
来ちゃったの
まだ
なじめず
うろついて
いて…

いやいや
うちはいつこうに
かまいませんよ



いやあ！
助かり
ました
また
いつでも
声をかけて
下さいね

空き家に棲むふしぎな猫
その2 おわり



お向かいさんは
一見、楚々として
おるが
さすが
スポーツウーマン
怪力じゃな！

あ…
あら!?



あ…
あれ
うちのです…



ああ
あれかね
この
ところ
現れる
ように
なつてな



あくる朝

カア

わしは
いの一
番で
ゴミを
出した

本日は
資源ゴミの
日じゃ！

いそいそ